学校番号	413

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新家庭基礎 気づく力　築く未来（実教出版）						
副教材等	生活学Ｎａｖｉ（実教出版）新家庭基礎 気づく力築く未来 学習ノート（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家庭生活に目を向け、様々な問題を解決する能力、知識を身につけましょう
・実験、実習を通して・生活に役立つ確かな技術を身に付けましょう。
・生活の中で起こる様々な課題を実験やワークショップ、演習を通して考え、理解し知識を身に付けましょう。
・学習した知識を実際に生活の中で活かし、よりよい生活ができるようにしましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭，衣食住，消費や環境など，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定，解決策を構想・実践，考察するなど，生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章　自分らしい生き方と家族	2節　自立と共生	a:青年期の課題である自立や男女の平等と相互の協力などについて理解できる。 c:男女共同参画社会など，現在の社会的状況について，興味を持って知ろうとする態度がある。	定期考査		提出ノート ワークシート
		3節　ライフキャリアを見つめ直す	a:生活にかかわる労働の意義，また，現在の労働環境などについて理解できる。現在の生活時間の状況をふまえ，生活時間と労働との関係について理解できる。 c:労働の意義や役割，労働時間と生活時間との関わりについて関心をもち，現在の家族・家庭がかかえる課題を見いだそうとする。	定期考査		提出ノート ワークシート
		4節　共に生きる家族	a:結婚，家族・家庭の多様化や，時代とともに変化する役割について理解できる。 b:図表などから家族の形，家庭のあり方や役割について，また時代とともに変化した背景について読みとることができ，現在の家族・家庭のあり方や役割について考えを深め，表現することができる。家族・家庭に関する課題・問題点について，社会的な制度，労働環境や雇用情勢などの背景も考慮しながら原因を推測し，解決へ導くための考えをまとめ，討論やレポートを通して発表することができる。家族の変遷や家族に関する意識の変化，さらには，現在の家族の抱える問題・課題などについて，新聞や書籍などから情報を収集し，自らの考えをまとめることができる。 c:結婚，家族・家庭の形，家族・家庭の役割について，自分とどうかかわっているのか，興味・関心をもとうとしている。	定期考査	定期考査 提出レポート	提出レポート ワークシート
		5節　家族に関する法律	a:家族に関する法律についての知識を身につけている。 c:家族，家庭生活に関する法律について関心を持ち，家庭生活と法律との関係について，理解をしようとしている。	定期考査		提出ノート ワークシート
		1節　消費行動と意思決定	a:消費行動について，さまざまな情報を収集しながら，自分の消費行動について検証することができる。 b:消費行動における意思決定の過程について，具体的な事例を通して主体的に考え，判断することができる。 c:自分が一消費者であることを自覚し，物・サービスの購入のあり方や，消費行動，消費と環境とのかか	定期考査	定期考査 提出ノート	提出レポート ワークシート

1学期	第8章 消費行動を考える		わりについて積極的に理解しようとする。			
		2節　消費生活の現状と課題	a:消費行動における意思決定の過程とその重要性について理解でき，また契約についての知識を身につけている。 b:多様化する販売方法や支払い方法について，問題点や解決策を考え，判断することができる。	定期考査	定期考査 提出ノート	
		3節　消費者の権利と責任	a:消費者の権利と責任などについて理解できるとともに，現代の消費生活の課題について認識できる。 b:消費者としての自覚を持ち，消費者の権利と責任を考えることができる。	定期考査	定期考査 提出ノート	
		4節　ライフスタイルと環境	a:家庭生活と資源・環境との関係についての知識を身につけている。 b:消費行動と環境とのかかわりについて，生活と関連させながら課題をみつけ，解決の方向性を判断することができる。環境に関するグラフなどから，生活における消費行動の問題点を導き出すことができる。	定期考査	定期考査 提出ノート ワークシート	
	第9章 経済的に自立する	1節　暮らしと経済	a:家庭経済・国民経済などのしくみについて理解でき，短期・長期的経済計画の重要性を認識できる。 b:現在の経済社会と家計との関係を考えながら，家庭の収入・支出・預金などについて，適切な考えをもち，判断ができる。 c:自分の経済的自立を考えながら，家庭経済・国民経済のしくみや家計の特徴について，積極的に理解しようとし，短期・長期の経済計画について意欲的にとりくもうとしている。	定期考査	定期考査 提出レポート	提出レポート ワークシート
		2節　将来のライフプランニング	a:短期・長期の経済計画にかかわる実習を通して，経済的な側面から人生設計を組み立てることができる。 b:将来のライフイベントとその費用を考えることができる。	定期考査	定期考査 提出レポート	
	第1章 自分らしい生き方と家族」	1節　自分の未来予想図を描こう～生涯発達と発達課題～	a:自分自身について考えるワークシートや将来についてのレポートなどを通して，自分や，人の一生についての考えをまとめることができる。 b:人生の各ライフステージの特徴と課題について知り，少子高齢社会，男女共同参画社会などの社会状況を考えながら，自分の生活や将来について考えを深め，発表などを通じて考えを表現することができる。 ｃ：現在の自分のこと，将来の生活設計を考えることについて，意欲を持ってとりくもうとしている。	提出レポート	ワークシート	ワークシート

2学期	第5章 食生活をつくる	1節　日本の食文化の形成	a: 日本の食文化について，成り立ちや特徴を理解できる。 b：自分の地域の郷土料理について， 歴史や料理の作り方を調べてまとめることができる。自分の地域の郷土料理と他の地域の郷土料理を比較し，違いを自分の言葉で表現できる。	定期考査	定期考査 提出ノート	
		2節　私たちの食生活	a：食事の意義や役割，食生活をとりまく環境などについて，現代の食生活の課題が理解できる。 b：自身の食生活や現在の食生活の課題を発見し，課題解決のために思考し，解決にむけての判断ができる。 c：自分自身の食生活について関心をもつとともに，自分や家族の食生活について意欲的に改善・向上に努めようとする。	定期考査	定期考査 提出ノート	提出ノート ワークシート
		3節　栄養と食品のかかわり	a：栄養・食品に関する科学的な知識や調理の技術を身につけ，それを実際の食生活に生かすことができる。 c：食品と栄養，調理との関係において，科学的な視点をもって，知識を深めようとしている。	定期考査		提出ノート ワークシート
		4節　食品の選び方と安全	a：旬の食材にはなにがあるか，なぜ旬の食材がよいのかを理解している。食中毒の予防法や，食品添加物の特徴をとらえることで，安全な食品について理解している。	定期考査		
		5節　食事の計画と調理	a：栄養・食品・調理に関する基礎的な知識を生かしながら，献立を作成することができる。調理実習を通して，日常の食事づくりに必要な調理技術を身につけ，献立作成から後かたづけまでの一連の流れを計画し実践できる。 b：栄養の機能と食品のかかわり，また食品の特性と調理との関係において，科学的な思考を身につけ，食品選択，栄養計算や献立作成など，実際の食事づくりにむけての判断ができる。調理実習において，作業の流れを判断しながらとりくむことができる。 c：調理実習においては，積極的に参加し，とりくもうとしている。	定期考査 調理実習	定期考査 提出ノート	提出ノート 提出レポート 調理実習
		6節　これからの食生活を考える	b：現在の日本の食生活においての課題について調査などから発見し，解決の方法について，自分の考えをまとめることができる。		定期考査 提出ノート	
		1節　子どもとは	c：子どもの世界について，自分の子どもの頃を思い起こしながら，興味・関心を持ち，子どもの生活について，積極的に子どもとかかわりながら，理解しようとする。生命の尊さについて，自分の現在，将来と結			提出ノート 提出レポート

2学期			びつけながら，学習しようとする意欲がある。			
	第2章 子どもとかかわる	2節　子どもの発達	a：子どもの心身の発達や子どもの生活についての知識を身につけている。 b：子どもの心身の発達，現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について，課題を見つけ，解決への考えをまとめることができる。	定期考査	定期考査 提出ノート	
		3節　子どもの生活	a：子どもとの接し方，子どもの衣食住にかかわる物づくりなどの技術を身につけている。 c：子どもの発達の様子や生活に興味・関心をもとうとしている。	定期考査		提出ノート ワークシート
		4節　子どもをはぐくむ	a：生命の尊さ，子育ての意義について理解することができる。 c：子どもをとりまく状況について，現状を知り，その課題を見つけ，解決に向けて考えようとしている。	定期考査		提出レポート ワークシート 提出ノート
		5節　子どものための社会福祉	a：子どもの発達段階において，子どもをとりまく人とのかかわり，地域環境・社会環境の重要性，子どもの福祉について理解できる。 b：子どもの生活やとりまく環境，また，現在の子育ての環境や地域社会や国の支援策や課題などについて，情報を収集し，まとめることができる。	定期考査	定期考査 提出ノート	
3学期	第7章 住生活をつくる	1節　人間と住まい	a: 住まいの役割・機能について，地域の特性などをふまえて調査・研究ができる。	提出ノート		
		2節　住まいの文化	a：日本独特の生活様式と，それに伴う住まいの特徴を理解している。 b：現代のライフスタイルやライフステージに応じた住まいについて考えることができる。	確認テスト	確認テスト 提出ノート	
		3節　住まいを計画する	a：住まいの機能・役割，またライフステージや家族構成などと住まいの関係について理解している。 b：ライフステージと住空間の設計の関係，住環境について考えを深めることができる。 c：住まいの機能，住空間の計画や住環境について関心をもち，快適な住まいづくり，よりよい住生活の創造にむけて意欲的にとりくもうとする。	確認テスト 平面計画書	確認テスト 提出ノート	提出ノート ワークシート 平面計画書
		4節　健康に配慮した快適な室内環境	a：日照・日射・採光・照明，通気・換気，冷暖房など，健康的な住まい環境における基本的な知識が理解できる。また，住まいの清掃やメンテナンスについても理解し，快適な生活につなげることができる。 b：住まいの管理方法について，適切な掃除や頻度を考え，判断することができる。	確認テスト 提出レポート	確認テスト 提出ノート	

3学期		5節　安全な住まい	a：住まいの安全対策，住まいにおける健康管理など，実生活に役立てることができる。 b：安全な住まいづくりや，快適な住環境のためにどのような課題があるのか見つけることができ，その課題解決のための方策を考えることができる。暮らしやすい住まいについて，住空間だけでなく，周りの環境とも関係していることをレポートなどを通して表現できる。	確認テスト	確認テスト 提出ノート	
	第6章衣生活をつくる	1節　人と衣服のかかわり	c：自分の衣生活をとりまく状況について関心をもち，衣生活の改善・向上に積極的にとりくもうとする。			提出ノート ワークシート
		2節　衣服の素材の種類と特徴	a：衣服の素材の種類や特徴について知識を身につけ，用途に応じてどんな衣服が適切か理解できる。 b：衣服の用途によって，適切な衣服素材を考え，判断することができる。	確認テスト	確認テスト 提出ノート	
		3節　衣服の選択から管理まで	a：衣服材料の性能と特徴，衣服整理についての科学的な知識を身につけることによって，衣服を適切に選択し，管理することができる。衣類の購入から廃棄まで，計画的な衣生活を営む知識を身につけている。 b：衣服材料・衣服整理についての基礎的な知識を身につけ，実生活での衣服管理において，適切な判断ができる。	確認テスト 提出レポート	確認テスト 提出ノート	
		4節　持続可能な衣生活をつくる	a：不要となった衣類について，リサイクルに回す，作りかえるなど，実生活において実践することができる。 b：現在の衣生活をとりまく状況について，自分の衣生活を振り返りながら，課題を導き出すことができる。	提出レポート	提出ノート	
		5節　衣服の構造・デザイン	a：材料の選択，日常の衣服管理の方法を習得するとともに，基礎縫いなどの縫製技術を身につけ，日常着の管理ができる。 c：基礎縫いの確認のための実習や，衣服調査などにおいて，積極的にとりくもうとする。	提出レポート 被服実習		提出レポート ワークシート 被服実習

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度